

## 中国入国隔離状況・健康コード

2021.1.6

中国の各空港では、日本より入国される方に衛生検疫と入国地での 14 日間の隔離健康観察を一律実施するとしています。入国時と当隔離期間に PCR 検査計 2 回と血清抗体検査 1 回を実施します。また隔離健康観察中の宿泊と食事費用、一部検査費用は自己負担です。

●2020 年 7 月 23 日、上海市は条件付きの「7 日間の集中隔离+7 日間の自宅隔離措置」を実施するとしました。

上海市における新たな隔離措置（7 日間の集中隔离+7 日間の自宅隔離）

[https://www.shanghai.cn.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/11\\_000001\\_00191.html](https://www.shanghai.cn.emb-japan.go.jp/itpr_ja/11_000001_00191.html)

●9 月 12 日午前 0 時より上海に入国後、目的地が江蘇、浙江、安徽の三省である入国者に対して、「3+11 隔離転送（3 日間上海にて集中隔离+11 日間移動先の省にて集中隔离）」措置を実行することが発表されました。目的地が近隣三省の場合は上海入国後、指定の場所にて集中隔离後、条件を満たせば 3 日後に上海の隔離場所より、専門スタッフと専用車にて目的地の省に移動し、残りの 11 日間の集中隔离を実施するというものです。

⇒1 月 6 日現在、14 日間の集中隔离、または 14 日間の集中隔离+7 日間の都市があります

●1 月 6 日現在、中国各地で新たな感染症例が散見されることとなり、14 日間の集中隔离+7 日間の自宅隔離または集中隔离をする都市が複数あります。また中国入国後 14 日間の隔離期間を経て目的地に移動した際に、移動都市および箇所において再び隔離監査措置や PCR 検査を求められる場合もあります。

集中隔离期間は地域の状況により変化します。出発前に渡航先の情報を確認される事をお勧めいたします。（特に地方都市を出張目的地に入れている方は、入国地の他に現地企業を通じ、受け入れ都市・区等の隔離政策も併せて確認される事をお勧めいたします。）

中国各地の新型コロナ感染レベル(高・中・低)チェックサイト

<http://m.bj.bendibao.com/news/yqdengji/>

※右上の▼をクリック、都市を切り替え各地の状況が確認できます。

（高レベルの地区は実質ロックダウンとなっています。）

## <健康コード>

中国当局検疫の指示により、中国入国に際し「健康電子入力完了画面の提示」が求められます。また中国入国後の様々な場面において、登録した健康コードを提示する機会があります。

### ●日本航空のご案内はこちらから

[http://www.nicchu.co.jp/jal\\_international.pdf](http://www.nicchu.co.jp/jal_international.pdf)

### ●中国南方航空のご案内はこちらから

[http://www.nicchu.co.jp/CZ\\_app.pdf](http://www.nicchu.co.jp/CZ_app.pdf)

中国税関および中国各地で使われている健康コードの QR コード一覧

[http://www.nicchu.co.jp/QR\\_code.pdf](http://www.nicchu.co.jp/QR_code.pdf)

WeChat アリペイ、アプリストアからのダウンロードなどがあります。

健康コードは中国全国で統一したもの(一覧では全国としています)と、各都市のものがあります。現状中国全国統一のものが使えない地域があるとの事ですので、ご自身の行かれる都市のものをダウンロードすることをお勧めします。

WeChat による利用方法は以下の通りです

(ご自身のスマートフォンなどに WeChat がインストールされていることが前提)

#### 【QR コードを読み取り方】

- WeChat の画面を開く
- 画面右上の「+」マークをタップ
- QR コードのスキャンをタップ
- QR コードに携帯をかざし読み取る

一旦 QR コードから開いたものは、WeChat のミニプログラムにてその後も開けます。

ミニプログラムは WeChat の画面を開き、画面を下にスワイプすると出てきます。